

デンデロ (てっぺんが平らな)

## 殿平・鞍吾山

実施日 2014年4月19日(土)  
 天候 曇時々小雨  
 リーダー 一柳 昭  
 S L 白石 恵美子  
 参加者 齋恵美子、一柳昭、島本陳重、  
 鈴木政三、山崎富美恵、白石  
 恵美子、石附智江、渋谷京子、  
 伊藤久雄、宇野輝代、佐藤政  
 司、瀧澤きよの 計12名  
 費用 高尾駅-初狩駅 756円 遊仙橋  
 B S (🚌)大月駅 870円 大月  
 駅-高尾 583円 計2,209円  
 タイム 高尾駅(7:45~8:01)初狩駅(8:52~9  
 :05)藤沢子神社(9:30~9:35)百反  
 刈山(10:15)殿平(10:28~10:40)  
 鞍吾山(昼食12:10~12:40)遊仙  
 橋 B S (15:30~15:45🚌)大月駅  
 (16:00~16:13)

昨年、二度も天候不順で中止になり今回も予定していた20日は降水確率が50%と出ていたので19日に変更し三度目の正直でやっと実施した。



初狩駅から車道を30分程歩き藤沢子神社の裏から登山道に入る。

杉の植林帯を登り尾根に出て1時間程でコナラや杉の木に囲まれた小広い

山頂の殿平に着く。

鞍吾山の登りは間に段差を設けつつ、一步毎に険しさを増していくが尾根の両側に咲いているミツバツツジを見ながら登る。特に山頂直下はとりわけ急峻で立木や露岩などを手がかり、足がかりでつらい登りだった。

登り切るとT字になっており左は滝子山へのルートで我々は右に数十m行



くと鞍吾山に着く。ここで昼食をとる。

昼食後、先ほどの山頂直下を下って戻



るのは嫌だと意見が多かったのでこの先の尾根を下り恵能野に出ることにした。この尾根は歩く人が殆どい

ないため踏み跡は不明瞭、倒木、道が荒

れ、急勾配でかなり下ったところでコースを外れていることが判ったのでベテランの佐藤(政)さんに先導してもらい取りあえ



ず2人で雪溪のある沢に降りたが危険な箇所があったので佐藤(政)さんと島本さんにロープを張ってもらい後発組が沢に



降りた。堅くなっている雪溪の真ん中を歩き進むとまた1ヶ所急降下の場所があり再びロープを張り通過した。

この後は恵能野川筋に出て取水ホースが通っている道筋を辿って車道に出る。

20分程歩くと遊仙橋バス停に着くが次のバスまでは1時間40分程あるのでタクシーを呼んで大月駅に到着した。

参加者から「イヤーすごい山行でした。試練を与えてくれましたねリーダー」と感謝とも嫌みともつかない感想をいただきました。

結果的には会報に記載したより技術度、危険度とも上がってしまい大変な思いをさせてしまいました。



これに懲りずにまた、参加して下さい。

(記・一柳 昭)

(写真提供・伊藤久雄)